

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インテリアデザイン実習2B		
<b>科目基礎情報</b>						
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期 後期		
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数 60時間		
単位数	2単位			授業形態 実習		
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。					
<b>担当教員情報</b>						
担当教員	林 準也	実務経験の有無・職種	有・インテリアコーディネーター			
<b>学習目的</b>						
この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学びます。課題の趣旨を理解し、調査、設定、空間構成を行い、各図面およびマテリアルボードを作成し、相手に伝わるプレゼンテーション力を身につける。また、商品知識やコーディネート技術を習得する。						
<b>到達目標</b>						
課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。マテリアルボードの制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。						
<b>教育方法等</b>						
授業概要	この授業では、課題条件がある中で空間デザイン提案を行うが、実務を想定したワークフローで進め、次年度以降につなげていく。住宅のインテリアコーディネートを題材として、寸法や空間サイズ感、商品知識を磨く。					
注意点	授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する			
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する			
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
<b>授業計画（1回～15回）</b>						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	インテリアコーディネートとは	課題説明①自宅自室 ②ホテル客室／必要な知識、インテリアエレメントの種類について				
2回	プランニング	課題①②／ショールームにて商品選択 イメージ画像収集				
3回	作成、発表、考察	課題①②／プランニングの進め方				
4回	ケーススタディ	インテリアエレメントの知識（壁装材、床材）／ 例題をプランニング				
5回	ケーススタディ	ウインドウトリートメントの知識 ／ 例題をプランニング				
6回	展示会見学	展示会見学、リポート				
7回	発表・説明	展示会リポート発表 色彩計画・デザイン インテリアトレンドについて				
8回	総合課題の説明	総合課題 新築戸建モデルハウスをトータルコーディネート／コンセプト				
9回	プランニング	総合課題／壁装材、窓装飾、照明、家具、雑貨、テーブルセッティング他 検討				
10回	商品選定	総合課題／ 照明 ショールームにて基礎知識、選定方法を学ぶ				
11回	商品選定	総合課題／ 家具 ショールームにて基礎知識、選定方法を学ぶ				
12回	プランニング	総合課題／ プランニング、作成 （作図）				
13回	作成	総合課題／ 作成（マテリアルボード）				
14回	作成	総合課題／ 作成（マテリアルボード）				
15回	講評	総合課題／ プrezentーション				